

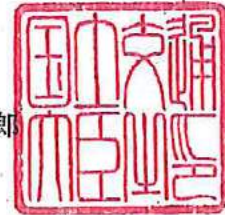


認定書

国住指第 2429 号
平成 24 年 11 月 19 日

日本製紙木材株式会社
代表取締役社長 岩淵正廣 様

国土交通大臣 羽田 雄一郎



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第 20 条の 7 第 4 項（規制対象外のホルムアルデヒド発散建築材料：F☆☆☆☆）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
MFN-2829
2. 認定をした構造方法等の名称
単板積層材
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

性能評価書

日本製紙木材株式会社
代表取締役社長 岩淵正廣 様

平成 24 年 7 月 6 日付けで性能評価の申請があった下記の件について、平成 24 年 2 月 14 日付国住指第 3511 号により国土交通大臣の認可を受けた当財団の性能評価業務規程に定める性能評価業務方法書に基づいて審査した結果、性能評価業務方法書の評価基準に適合しているものと評価します。

平成 24 年 9 月 7 日

東京都千代田区富士見2丁目7番2号
一般財団法人 ベターリビング
理事長 那珂正

1. 件名

単板積層材の性能評価

2. 性能評価の区分

建築基準法施行令第 20 条の 7 第 4 項の規定に基づく認定に係る性能評価
(平成 14 年国土交通省告示第 1113 号第一号ホに掲げる単板積層材)

3. 性能評価の対象

別添の通り

4. 性能評価の方法

ホルムアルデヒド発散建築材料の性能評価業務方法書に基づき実施

5. 性能評価の結果

本件は別添、別紙の通り、上記 4. 業務方法書に定める評価基準に適合していると評価する。

6. 評価員名

岡部 実、佐久間 博文、小峯 裕己、田辺 新一

1. 申請建築材料名

単板積層材

2. 申請建築材料の形状、寸法等

申請仕様の形状・寸法等を表1に示す。

表1 申請建築材料の形状、寸法等

項目	形状、寸法等
形状	平板
表面形状	平滑
厚さ (mm)	21~100 (±1.0)
密度 (kg/m ³)	500 (±100)

注：表中カッコ内の数値は、製造時公差を示す。

3. 申請建築材料の構成

申請建築材料の構成を表2に、積層数と基材厚さの関係を表3に示す。

表2 申請建築材料の構成

構成材	仕様等												
基材	<p>材質：単板積層材 厚さ (mm) : 21 ~ 100 (±1.0) 密度 (kg/m³) : 500 (±100) 構成： 単板樹種：オウシュウアカマツ、スプルース 単板厚さ (mm) : 3.35 (± 0.85) 積層数：表3に積層数と基材の厚さの関係を示す。 接着剤種類：フェノール樹脂系接着剤 接着剤塗布量 (g/m²) : 97 (± 25) (液体) (1層当たり) 接着剤組成 (質量%) :</p> <table> <tbody> <tr> <td>フェノール樹脂</td> <td>41.8 (± 0.2)</td> </tr> <tr> <td>水酸化ナトリウム</td> <td>5.4 (± 0.2)</td> </tr> <tr> <td>フェノール</td> <td>0.05 (+ 0、- 0.01)</td> </tr> <tr> <td>ホルムアルデヒド</td> <td>0.05 (+ 0、- 0.01)</td> </tr> <tr> <td>メタノール</td> <td>0.5 (+ 0、- 0.2)</td> </tr> <tr> <td>水</td> <td>52.2 (± 0.2)</td> </tr> </tbody> </table>	フェノール樹脂	41.8 (± 0.2)	水酸化ナトリウム	5.4 (± 0.2)	フェノール	0.05 (+ 0、- 0.01)	ホルムアルデヒド	0.05 (+ 0、- 0.01)	メタノール	0.5 (+ 0、- 0.2)	水	52.2 (± 0.2)
フェノール樹脂	41.8 (± 0.2)												
水酸化ナトリウム	5.4 (± 0.2)												
フェノール	0.05 (+ 0、- 0.01)												
ホルムアルデヒド	0.05 (+ 0、- 0.01)												
メタノール	0.5 (+ 0、- 0.2)												
水	52.2 (± 0.2)												

注：表中カッコ内の数値は、製造時公差を示す。

表3 積層数と単板積層材(LVL)厚さの関係

積層数	積層数にける LVL厚さ(mm)	
	最小	最大
5	20.0	21.0
6	20.0	25.2
7	21.0	29.4
8	22.2	33.6
9	25.0	37.8
10	27.8	42.0
11	30.6	46.2
12	33.3	50.4
13	36.1	54.6
14	38.9	58.8
15	41.7	63.0
16	44.4	67.2
17	47.2	71.4
18	50.0	75.6
19	52.8	79.8
20	55.6	84.0
21	58.3	88.2
22	61.1	92.4
23	63.9	96.6
24	66.7	100.8
25	69.4	101.0
26	72.2	101.0
27	75.0	101.0
28	77.8	101.0
29	80.6	101.0
30	83.3	101.0
31	86.1	101.0
32	88.9	101.0
33	91.7	101.0
34	94.4	101.0
35	97.2	101.0

注：申請範囲 LVL厚さ 21mm～100mm(±1.0)

単板厚さ (mm)：3.35 (± 0.85) (最大 4.2mm、最小 2.5mm)

4. 申請建築材料の断面図

申請建築材料の断面詳細を図1に示す。

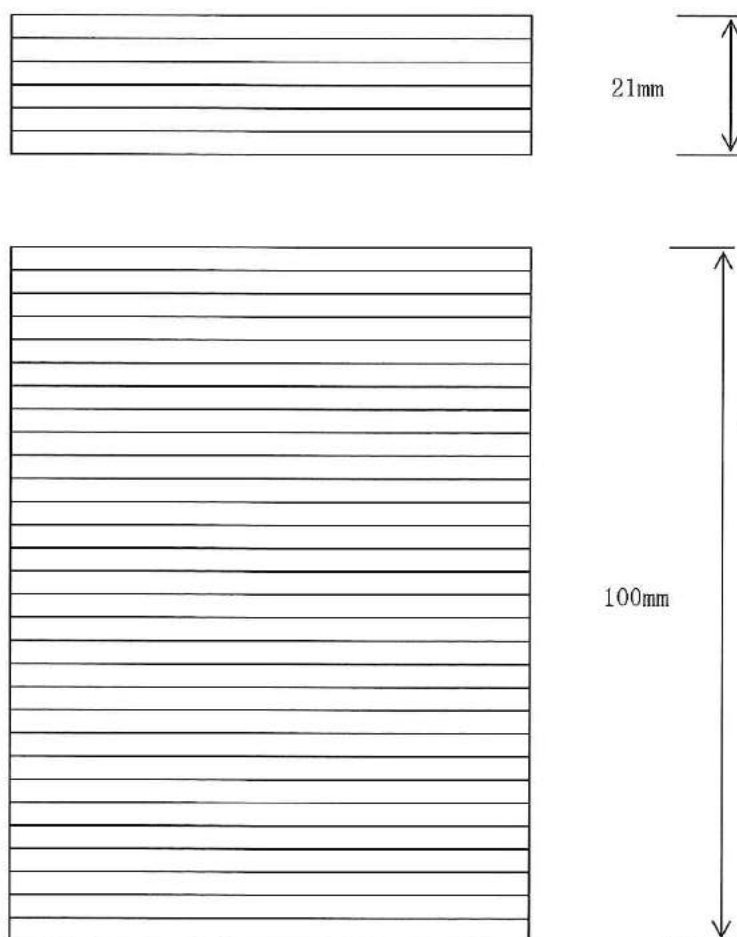


図1 断面詳細図
(厚さ 21mm (6層) 及び厚さ 100mm (30層) の場合)

1. 試験体の選定理由

項目	申請仕様	試験体仕様	試験体の選定理由
単板樹種	オウシュウアカマツ、スプルース	スプルース	接着剤からのホルムアルデヒドを透過しやすい低密度のスプルースを単板樹種とする。
LVL 厚さ	21mm~100mm	100mm	接着剤量が最大となる 100mm を試験体とした。
積層数	LVL 厚さを単板厚さで除した積層数	35	厚さ 100mm において積層数最大となる 35 層を試験体とした。

2. 評価方法

本申請は、当財団が制定した「ホルムアルデヒド発散建築材料の性能評価業務方法書」に基づき、令第 20 条の 7 第 4 項に該当する建築材料であることについて性能評価を行った。

3. 試験結果

申請者から提出のあった試験体の試験結果は、ガラスデシケーター法によりホルムアルデヒド放散量が平均で 0.3 (mg/L) 以下、最大で 0.4 (mg/L) 以下であった。

4. 申請者連絡先

会社名 日本製紙木材株式会社

所在地 〒100-8157 東京都千代田区一ツ橋 1-2-2

部課名 営業統括本部 営業推進部

役職名及び担当者 シニア・マネージャー / 鈴木 幸弘 (すずむら ゆきひろ)

電話 03-6665-7553

FAX 03-3217-3274

E-mail y.suzumura@np-1.co.jp